

1.4 地理的特色

1.4.1 位置

本町は、広島県の中東部に位置し、東は府中市、西は東広島市、南は尾道市、三原市、北は三次市に接し、これら都市の 20～30 km 圏内にあり、広島空港にも約 36 km と近い位置にあります。

面積は 278.14 km²で、東西に約 26 km 、南北に約 14 km の広がりを持っています。

図表 1-3 本町の位置

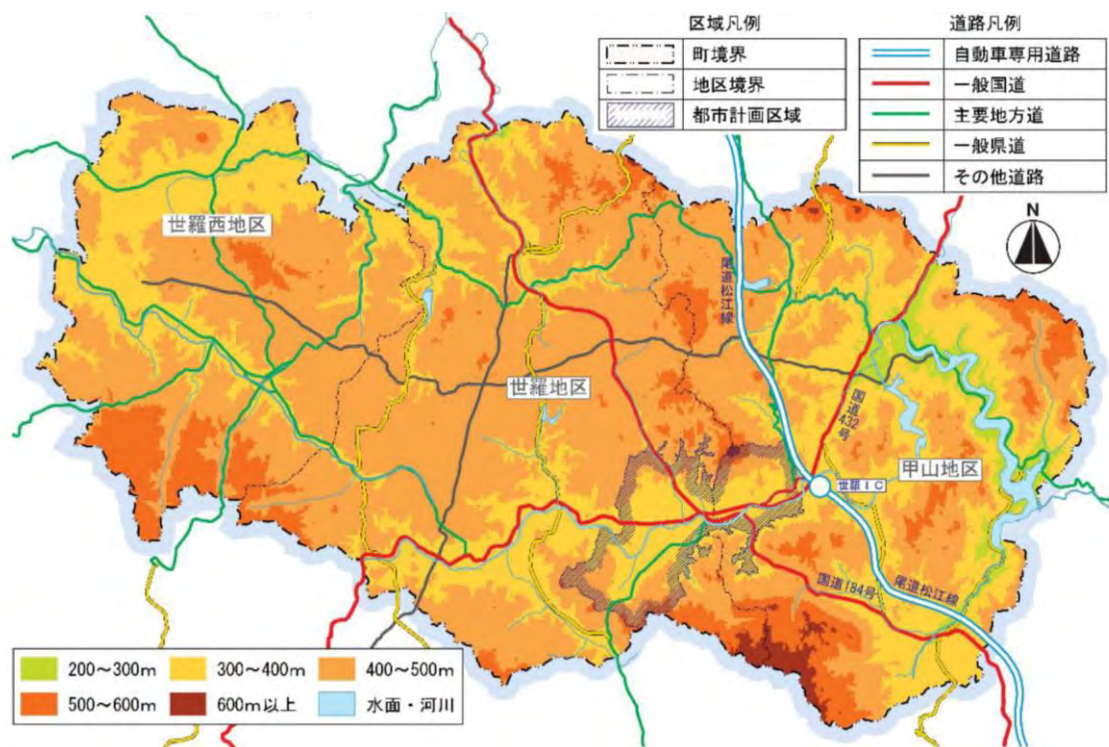


出典：世羅町都市計画マスタープラン

1.4.2 地勢・地形

この地域は標高 350m から 450m の台地を形成し、通称「世羅台地」と呼ばれています。また瀬戸内海に入る芦田川水系と、日本海に続く江の川水系の分水嶺を形成します。

図表 1-4 本町の地勢

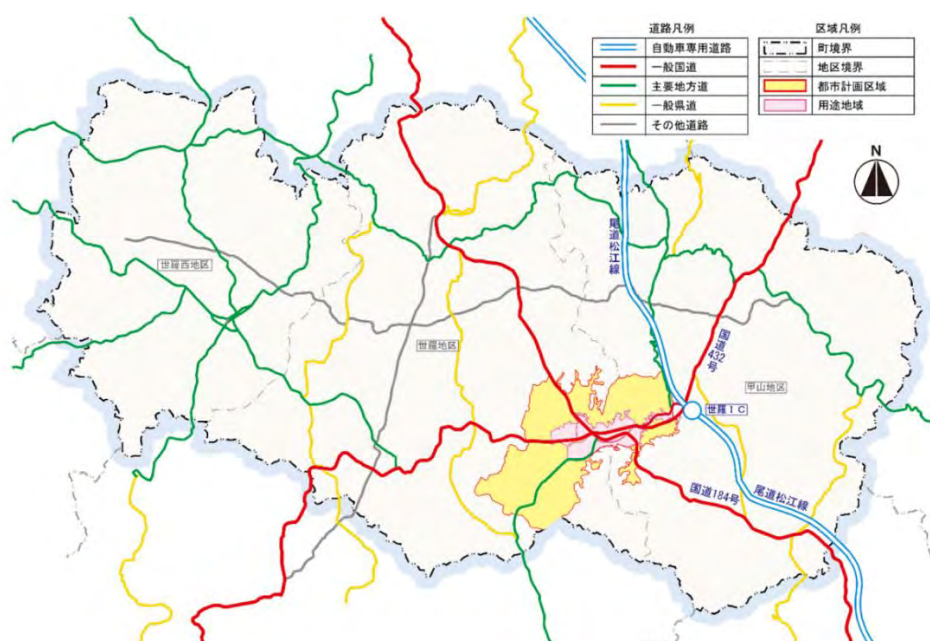


出典：世羅町都市計画マスタープラン

1.4.3 交通体系

道路網は、出雲市～尾道市間を連絡する国道 184 号が南北に、竹原市～松江市間を連絡する国道 432 号が東西に延びており、その他の主要地方道や一般県道等がこれら骨格道路に接続するかたちで町内道路網を形成しています。平成 27(2015)年 3 月には 中国横断自動車道尾道松江線が全線開通し、山陰、山陽、四国 方面をつなぐ広域ネットワーク が形成されています。都市計画道路は、自動車専用道路 (17.37 km)、幹線道路 (3 路線、3.81 km) が計画決定され、幹線道路の鎌倉流線 (120 m) を除き、整備済みとなっています。

図表 1-5 主要な道路網



出典：世羅町都市計画マスタープラン

鉄道は、福山～塩町（三次市）間を運行するＪＲ福塩線の備後三川駅があり、１日（６時から２１時）上り・下りでそれぞれ６便が運行しています。バス路線は、７路線が運行し、町内の各地区や尾道市、三原市、三次市、東広島市の隣接都市間を連絡しています。また、広島市と連絡する高速バス「ピースライナー（広島バスセンター～甲奴駅前）」などが運行しています。平成１８（２００６）年９月からは電話予約によるデマンド交通システムである「せらまちタクシー」の運行がスタートし、町民の身近な移動手段として利用されています。

図表 1-6 公共交通網

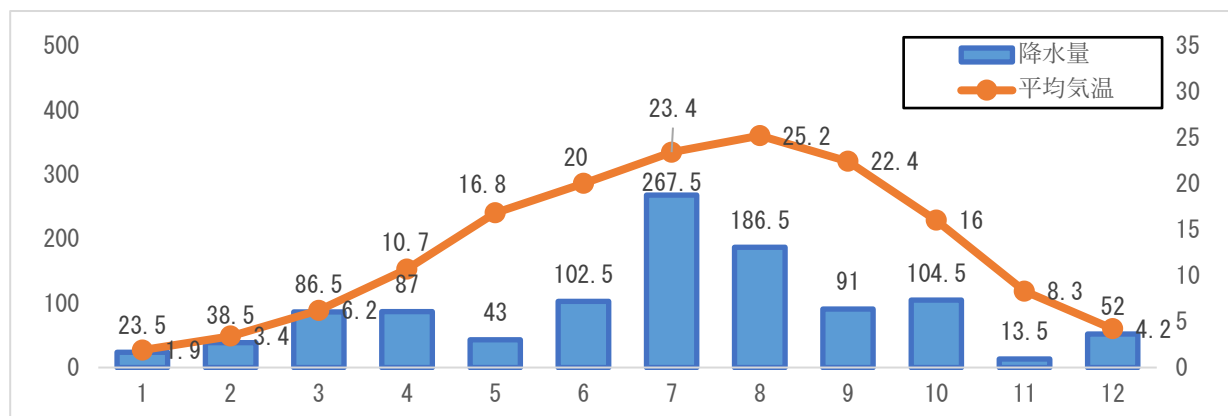


出典：世羅町都市計画マスタープラン

1.4.4 気候

気候は年間平均気温 13 度、年間降水量 1,300mm となり、広島市と比較すると平均温度で 3～4℃ 低く、年間降水量では約 200mm 少なくなっています。

図表 1-7 平均気温と月別降水量

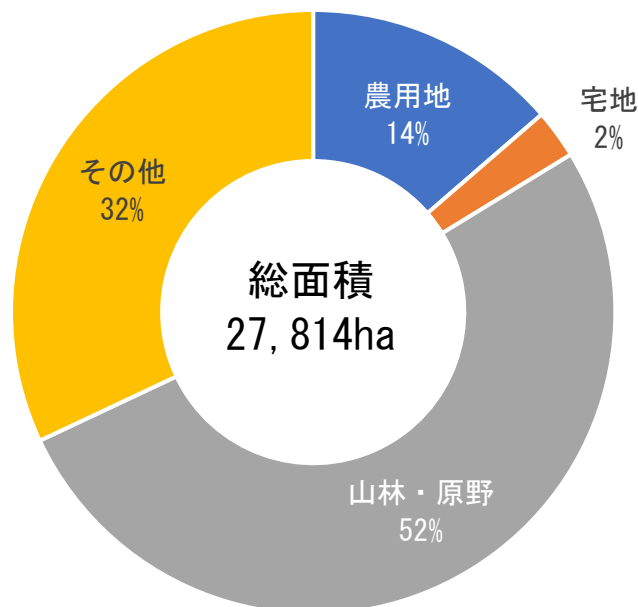


出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.4.5 面積

本町の面積は、27,814ha で、広島県総面積の 3.3%を占めています。地目別の土地面積は、農用地が 14% (3,796ha)、宅地が 2% (728ha)、山林・原野が 52% (14,391ha)、その他が 32% (8,899ha) となっています。広島県内 23 市町あるなか、14 番目の大きさになります。

図表 1-8 地目別の土地面積



出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5 経済的特色

1.5.1 産業別人口

国勢調査によると、平成 27 年の本町の産業別就業人口は産業全体で 8,461 人となります。産業別内訳(比率)は第 1 次産業：2,117 人(25.0%)、第 2 次産業：1,807 人(21.4%)、第 3 次産業：4,537 人(53.6%)となっています。平成 2 年と比較すると、産業全体として 12,424 人から 8,461 人となり 31.9%減少となっています。第 3 次産業就業人口は 4,608 人から 4,537 人となり 1.5%減少で概ね横ばいですが、第 1 次産業就業人口は 3,448 人から 2,117 人となり 38.6%減少となっています。特に第 2 次産業就業人口は 4,368 人から 1,807 人となり 58.6%減少となり、全体と比較しても減少傾向が強くなっています。

図表 1-9 産業別集合人口構成

単位：人、%

年度	産業		合計		第 1 次産業		第 2 次産業		第 3 次産業	
			構成比		構成比		構成比		構成比	
1990年（平成2年）			12,424	100.0	3,448	27.8	4,368	35.2	4,608	37.1
1995年（平成7年）			11,689	100.0	3,279	28.0	3,700	31.7	4,710	40.3
2000年（平成12年）			10,802	100.0	2,976	27.6	2,993	27.7	4,833	44.7
2005年（平成17年）			9,515	100.0	2,318	24.4	2,442	25.7	4,755	50.0
2010年（平成22年）			8,197	100.0	2,021	24.7	1,835	22.4	4,341	53.0
2015年（平成27年）			8,461	100.0	2,117	25.0	1,807	21.4	4,537	53.6

注)分類不能は除く

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5.2 産業別事業所数

本町の産業別事業所数と産業別従業者数を図表 1-10 及び図表 1-11 に示します。平成 26 年の本町の事業所数は 958、従業者数は 7,392 人となっています。平成 13 年と比較すると、産業別事業所数は 1,202 から 958 となり 20.3%減少となっています。また産業別従業者数は、8,338 人から 7,392 人となり 11.4%減少となっています。このなか、農林水産業は増加傾向がみられ、事業所数は 43 から 80 となり 86.0%増加、従業者数は 795 人から 1,323 人となり 66.4%増加となっています。

図表 1-10 産業別事業所数

単位：事業所、%

年度	合計		農林水産業		鉱業・建設業		製造業		卸売・小売業 ・飲食店		サービス業		公務		その他	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
2001年 (平成13年)	1,202	100	43	3.6	160	13.3	130	10.8	398	33.1	374	31.1	30	2.5	67	5.6
2006年 (平成18年)	1,115	100	56	5.0	150	13.5	100	9.0	385	34.5	356	31.9	19	1.7	49	4.4
2009年 (平成21年)	1,054	100	73	6.9	135	12.8	89	8.4	348	33.0	335	31.8	16	1.5	58	5.5
2014年 (平成26年)	958	100	80	8.4	105	11.0	80	8.4	320	33.4	307	32.0	17	1.8	49	5.1

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

図表 1-11 産業別従業員数

単位：人、%

年度	合計		農林水産業		鉱業・建設業		製造業		卸売・小売業 ・飲食店		サービス業		公務		その他	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
2001年 (平成13年)	8,338	100	795	9.5	924	11.1	1,363	16.3	2,087	25.0	2,298	27.6	345	4.1	526	6.3
2006年 (平成18年)	8,219	100	1,342	16.3	839	10.2	1,135	13.8	2,132	25.9	2,138	26.0	279	3.4	354	4.3
2009年 (平成21年)	7,702	100	1,444	18.7	671	8.7	885	11.5	1,958	25.4	2,079	27.0	234	3.0	431	5.6
2014年 (平成26年)	7,392	100	1,323	17.9	492	6.7	902	12.2	1,903	25.7	2,063	27.9	289	3.9	420	5.7

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5.3 農業

本町の総農家戸数は、図表 1-12 で示す通り、平成 17 年の 2,831 戸から平成 27 年の 2,088 戸となり約 26%減少しています。また、販売農家戸数は 2,280 戸から 1,476 戸となり約 35%減少しています。特に兼業農家戸数は 1,762 戸から 1,018 戸となり、約 42.2%減少と総農家戸数と比較しても減少傾向がみられます。



図表 1-12 専兼業別の農家戸数

単位：戸、％

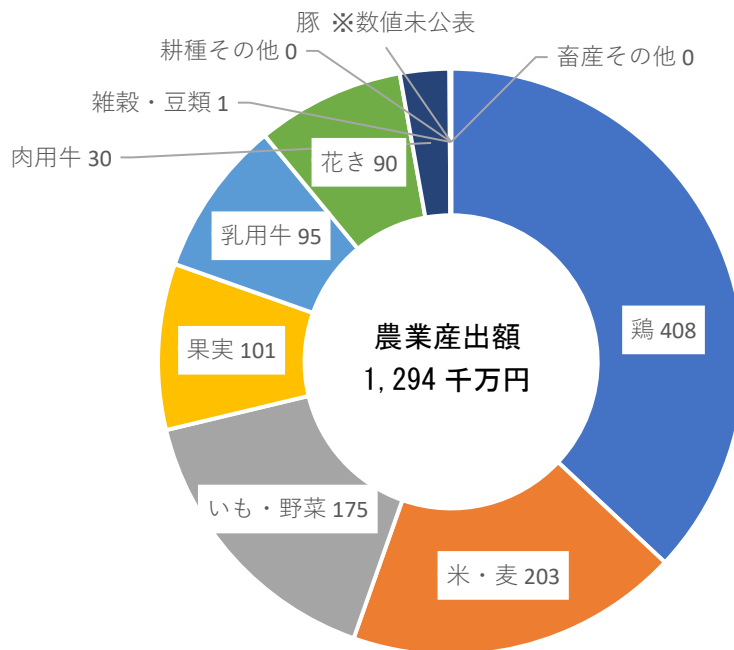
年 度	総農家	販売 農家	専業農家		兼業農家		第1種兼業農家		第2種兼業農家	
			構成比		構成比		構成比		構成比	
2005年 (平成17年)	2,831	2,280	518	22.7	1,762	77.3	237	10.4	1,525	66.9
2010年 (平成22年)	2,486	1,783	402	22.5	1,381	77.5	234	13.1	1,147	64.3
2015年 (平成27年)	2,088	1,476	458	31.0	1,018	69.0	133	9.0	885	60.0

注) 専業兼業別農家戸数は販売農家の数値。構成比は販売農家に対する割合

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

農業産出額は、平成 30 年では約 1,294 千万円であり、広島県内で第 3 位の規模となっています。その内訳は、図表 1-13 で示す通り、鶏が一番多く 408 千万円、二番目に米・麦が 203 千万円、以降は、いも・野菜 175 千万円、果実 101 千万円と続いています。

図表 1-13 農業算出額内訳



出典：「統計データブック 2020 年 12 月」

1.5.4 林業

本町の保有山林規模の総林家数は図表 1-14 に示す通り、平成 17 年の 2,560 戸から平成 27 年の 2,293 戸となり約 10.5%減少しています。森林面積は図表 1-15 に示す通り、平成 29 年から令和元年では大きな変化は見られません。令和元年で 18,899 ヘクタール、うち天然林が 15,193 ヘクタールで 80.4%と一番多く占めています。人工林が 3,380 ヘクタールで 17.9%、無立木地が 193 ヘクタールで 1.0%、国有林が 92 ヘクタールで 0.5%と続きます。



図表 1-14 保有山林規模林家数

単位：戸、ha、%

区分	2005年 (平成17年)		2010年 (平成22年)		2015年 (平成27年)	
		構成比		構成比		構成比
総林家数	2,560	100.0	2,514	100.0	2,293	100.0
1～3ha	1,307	51.1	1,289	56.2	1,156	50.4
3～5ha	570	22.3	556	24.2	503	21.9
5～10ha	436	17.0	431	18.8	410	17.9
10～20ha	182	7.1	178	7.8	166	7.2
20～30ha	40	1.6	38	1.7	37	1.6
30～50ha	18	0.7	17	0.7	17	0.7
50～100ha	4	0.2	2	0.1	2	0.1
100～500ha	3	0.1	3	0.1	2	0.1
500ha以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

図表 1-15 森林面積

単位：ha、%

年度 区分		2017年 (平成29年)		2018年 (平成30年)		2019年 (令和元年)	
			構成比		構成比		構成比
人工林	針葉樹	3,262	17.3	3,262	17.3	3,262	17.3
	広葉樹	119	0.6	119	0.6	119	0.6
	小計	3,380	17.9	3,380	17.9	3,380	17.9
天然林	針葉樹	12,992	68.7	12,992	68.7	12,992	68.7
	広葉樹	2,201	11.6	2,201	11.6	2,201	11.6
	小計	15,193	80.4	15,193	80.4	15,193	80.4
樹林地計		18,573	98.3	18,573	98.3	18,573	98.3
竹林		40	0.2	40	0.2	40	0.2
無立木地		193	1.0	193	1.0	193	1.0
国有林		92	0.5	92	0.5	92	0.5
合計		18,899	100.0	18,899	100.0	18,899	100.0

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5.5 商業

本町の卸売業・小売業における事業所数・従業者数・年間商品販売額は図表 1-16 で示す通り、事業所数は平成 9 年の 379 店をピークに減少傾向が続いています。従業者数は年次によって数字の上下がありつつも、緩やかな減少傾向にあります。製品出荷額はピークである平成 9 年の 347 億 2 千 4 百万円から平成 14 年で比較して、26.3%と大きく減少していますが、その後平成 26 年までは同規模の水準を維持しています。



図表 1-16 事業所数・従業員数・年間商品販売額（小売業・卸売業）

単位：店、人、百万円

区分	業種	1997年度 (平成9年)	2002年度 (平成14年)	2004年度 (平成16年)	2007年度 (平成19年)	2014年度 (平成26年)
事業所数	小売業	352	273	267	251	203
	卸売業	27	27	24	31	27
	合計	379	300	291	282	230
従業員数	小売業	x	1,559	1,424	1,404	1,269
	卸売業	x	219	149	293	157
	合計	1,624	1,778	1,573	1,697	1,426
製品出荷額	小売業	x			20,446	17,806
	卸売業	x			5,887	8,075
	合計	34,724	25,608	26,271	26,333	25,881

2002年の商店数は事業所数、従業者数は就業者数

2004年は商業統計調査（簡易調査）

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5.6 工業（製造業）

本町の製造業における事業所数・従業者数・年間商品販売額は図表 1-17 で示す通り、事業所数は平成 24 年の 44 事業所から緩やかに減少しています。また従業者数は平成 24 年の 769 人から令和元年の 801 人となり約 4.1%増加し、製品出荷額等は平成 24 年の 105 億 4 千 7 百万円から令和元年の 123 億 9 百万円となり、16.7%増加となっています。



図表 1-17 事業所数・従業員数・年間商品販売額（製造業）

単位：所、人、百万円

区分	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)
事業所数	44	41	41	44	40	41	41
従業者数	769	782	769	791	751	832	801
製品出荷額等	10,547	11,008	12,525	13,779	12,322	14,000	12,309

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.5.7 町内総生産額の推移

本町の町内総生産・町民分配所得・町民家計所得の推移は図表 1-18 で示す通り、町内総生産は平成 24 年度の 408 億 1 千 3 百万円を機に減少から増加傾向にあり、町民分配所得も平成 27 年度の 414 億 2 千 6 百万円以降は増加傾向にあります。その一方で、町民家計所得は平成 20 年度の 412 億 4 百万円以降減少傾向となり、平成 29 年度には 373 億 5 千 9 百万円となり、平成 20 年度と比較して 9.4%減少となっています。

図表 1-18 町内総生産・町民分配所得・町民家計所得の推移

単位：百万円、%

区分	町内総生産		町民分配所得		町民家計所得	
		前年比		前年比		前年比
2008年度（平成20年度）	45,528		42,041		41,204	
2009年度（平成21年度）	45,935	0.9	38,410	-8.6	39,327	-4.6
2010年度（平成22年度）	43,690	-4.9	39,968	4.1	39,509	0.5
2011年度（平成23年度）	43,045	-1.5	40,921	2.4	38,982	-1.3
2012年度（平成24年度）	40,813	-5.2	39,578	-3.3	38,512	-1.2
2013年度（平成25年度）	41,990	2.9	39,950	0.9	37,993	-1.3
2014年度（平成26年度）	42,899	2.2	39,807	-0.4	37,329	-1.7
2015年度（平成27年度）	44,153	2.9	41,426	4.1	37,428	0.3
2016年度（平成28年度）	63,559	44.0	44,205	6.7	37,208	-0.6
2017年度（平成29年度）	51,662	-18.7	42,888	-3.0	37,359	0.4

出典：「統計データブック 2020 年 12 月」世羅町

1.6 再生可能エネルギーの取組

本町においても「世羅町地球温暖化対策実行計画」による地球温暖化対策と二酸化炭素排出量の削減のため、2023 年度を目標年度とする新たな削減目標を設定し、再生可能エネルギーの導入拡大も、進められています。具体的な施策として太陽熱利用装置や木質バイオマス燃焼機器を使ったストーブ、ボイラー等の導入設置の取り組みが行われています。また、農産残さ、果樹せん定枝、林地残材など本町に特徴ある農林産業資源を活かし、地域内循環経済も考えた再生可能エネルギーの利用拡大も進められています。

